

2020（令和 2）年度研究例会報告

第 49 回 山口地域社会学会研究例会 令和 2 年 11 月 21 日（土）

司会 山口大学 谷部真吾

1. 中山間地域の住民生活を支える互助ネットワーク

—萩市木間地区の事例—

山口大学大学院人文科学研究科 王 子都

2. 明治初期における求菩提山の売薬

山口大学大学院東アジア研究科 相良悦子

3. 山口県萩市見島における鬼揚子の色彩表現をめぐって

山口大学 小林宏至

令和 2 年度総会

『やまぐち地域社会研究』投稿規定の変更

投稿論文のページ数を 12 ページから 16 ページに変更

※ 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、7 月研究例会は中止し、11 月例会のみとなった。